



# おらほーるだより

## 優良公民館に選ばれました

第75回優良公民館表彰において、山形市民センターが選出され、文部科学大臣から表彰されました。山形町の豊かな自然環境をいかした「ヒメボタルの観察会」や「内間木洞の氷筍観察会」、市民参加型の「おらほーる劇場」などの特徴的な活動のほか、三世代交流事業等が評価されたものです。



これも長年、様々な活動や事業に参加・ご協力いただいた山形町民の皆さまのおかげです。今後も地域の皆さまに楽しんでもらえるような事業に取り組んでまいりますので、引き続き各種事業へのご参加・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

## 食いしん坊道場 参加者募集

### メニュー『地元の食材（短角牛など）を利用した料理』

|      |                                      |           |
|------|--------------------------------------|-----------|
| 開催日  | 第1回：令和5年2月22日（水）<br>第2回：令和5年3月 3日（金） | 全2回（予定）   |
| 時 間  | 午後6時～午後8時                            |           |
| 場 所  | 山形老人福祉センター                           |           |
| 講 師  | 短角考房「北風土」 佐々木 透 さん                   |           |
| 対 象  | 成人の方                                 |           |
| 定 員  | 10名（先着順）                             |           |
| 参加料  | 1,000円                               |           |
| 持ち物  | エプロン、三角巾（飲み物持参）                      |           |
| 申込締切 | 第1回：令和5年2月20日（月）<br>第2回：令和5年2月27日（月） | ※1日のみの参加可 |



### 申込み／問合せ

山形市民センターあて電話【72-3711】またはFAX【72-2301】

※新型コロナウイルスの影響により中止になる場合があります。

市民センター事業での万が一のケガについては、公民館総合補償制度の範囲内で補償します。

みんなで「簡単」、「おいしい」料理の「コツ」を学びながら、一緒に料理を楽しみましょう！！



やまがた総合支所だより

## ぐれっと！やまがた通信



山形総合支所からの  
情報をお届けします

## 地域の宝「まめぶ」講座開催

2月3日（金）、山村文化交流センターおらほーるにて、山形町の郷土史家「嵯峨 力雄」さんによる、まめぶ講座が行われました。山形町に受け継がれてきた、まめぶの話だけでなく、各地区にまつわる笑い話もあり、参加者は感心していました。



## 実践女子大学生のまめぶ作体験

久慈市と包括連携協定を締結している実践女子大学（東京都）の学生4名が山形町を訪れ、まめぶ講座に参加し歴史や背景を学習しました。その後、平庭山荘にて、実際にまめぶ作り体験を行いました。



## やまがたビジョン[概要版]の配布について

2月15日区長配布にて、やまがたビジョン[概要版]を配布させていただいております。

### ◇「やまがたビジョン」って何？

山形町が「20年後こうなっていたら良いな」という将来像と、それを実現するために山形町民ができること、やるべきことをまとめたものです。

### ◇誰がつくったの？

山形町の各自治会代表者、各小・中学校PTA代表者、関係団体代表者等が、町内の特色ある場所（天然記念物、史跡、事業者等）の訪問・調査と、令和3年3月に実施した住民アンケートも参考にしながら、計7回の話し合いを重ねて策定しました。

### ◇何故つくったの？

人口減少・少子高齢化が進む中、暮らしを維持するためには、それに対応した地域づくりが必要です。住民アンケートから、多くの人が地域の維持・発展のためには、山形町全体で地域振興に取り組むこと、地区独自での取り組みも大切にすることが重要だと考えていることがわかりました。地域の振興には、住民の皆さんの協力と継続的な取り組みが必要であり、ビジョンはそのための共通目標となります。

### ◇何をすればいいの？

地域を盛り上げるため、まずは自分が興味のあること、できそうなことからご協力をお願いします。一例として、「ぐれっと！やまがた街道祭」であれば、「地区の出店を手伝う」「イベントの宣伝をする（山形町内外の知り合いに話す、SNSで紹介等）」「当日、各地区をまわって買い物やスタンプラリーを楽しむ」「もっと良いイベントにするためにアイディアを出し合い、共有する」など、色々な関わり方ができます。

### ◇概要版？

冊子版のやまがたビジョンは山形図書館で確認できます。住民アンケートの結果や山形中学校での取り組みが資料として掲載されています。

